

第10回FOST賞受賞者

FOST賞

研究者氏名：**馬場 章**
所 属：一般社団法人 日本eスポーツ協会 理事
課 題：学校教育にデジタルゲームを導入する実践方法の調査研究
授 賞 理 由：わが国の学校教育においてデジタルゲームの導入が進まない理由を解明した上で、その問題点の解決の方向性を探り、さらに海外の先進事例を調査して、デジタルゲームの導入を促進することを調査研究された。

FOST新人賞

研究者氏名：**加藤 浩平**
所 属：東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科
課 題：テーブルトーク・ロールプレイングゲーム（TRPG）を用いた自閉症スペクトラム児の対人相互交渉の促進
授 賞 理 由：子どもが興味を持ち、自発的に他児と関わり相互交渉が起こりやすい場面設定ができることから、支援の一方法としてテーブルトーク・ロールプレイングゲーム（TRPG）という会話型ゲームを採用し、支援活動や実践研究を行ってこられた。本研究では、TRPG活動を用いた小グループ活動が与える自閉スペクトラム症児たちの対人相互交渉の変化について、逐語録や面接記録をもとに量的・質的両方の面で分析を行った。

社会貢献賞

所 属：特定非営利活動法人 **コンピュータエンターテインメントレーティング機構**
授 賞 理 由：2002年6月、エンターテインメントゲームソフトの年令別レーティング制度を運用・実施する機関として発足し、日本国内で販売される家庭用ゲームソフトで、市販の消費者向けハードウェア機用が開発・販売されるエンターテインメントゲームに関し、収録する全ての表現を審査し年令別レーティングを実施することにより、一般市民やユーザーに対しゲームソフトの選択に必要な情報を提供して来た。これまでエンターテインメントゲームの社会的受容とゲーム文化の健全な発展に果たした貴機構の役割は大きい。